

No. 72

‘10.11 ~ ‘11.03

◆ 東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）義援金募金



平成23（2011）年3月11日14時46分18秒、宮城県三陸沖（牡鹿半島の東南東約130km付近／深さ24km）を震源とする東北地方太平洋沖地震（マグニチュード9.0）が発生しました。

湘北地区のある愛甲郡・厚木市・伊勢原市・秦野市では、震度5弱～4の揺れが観測されました。

地区内各団では、地震発生の翌週末より「ボーイスカウト日本連盟趣意書」に則り、義援金募金を行いました。

集まった義援金は、ボーイスカウト日本連盟を通じて日本赤十字等へ送金されます。



秦野駅前



伊勢原東急ストア前



本厚木駅前



本厚木駅前



イトーヨーカ堂厚木店前



**juzendou**  
**らくすり十全堂**

本店 秦野市本町2丁目5番6号

TEL 0463 (81) 0031(代)

<http://www.juzendou.jp/>

上宿店本店 上宿店 秦野駅前店 南が丘店

渋沢店 渋沢駅前店 東海大学駅前店

下大槻店 伊勢原店

らくらく介護ショップ 十全堂居宅支援事業所

## ◆ 合同ラウンドテーブル／国際理解（WTW）セミナー

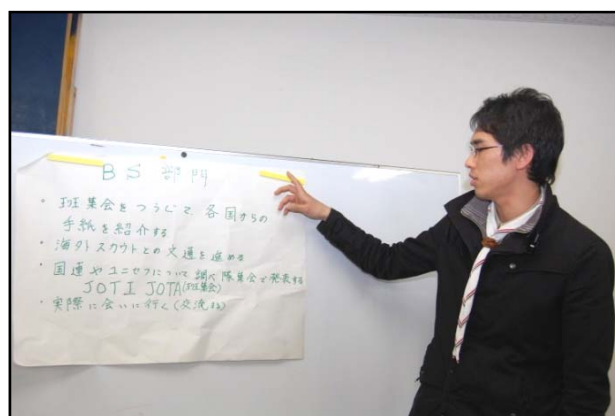


平成23年03月06日の午後に、湘北地区の合同ラウンドテーブルが行われました。

今回は、神奈川県連盟副コミッショナーの高森茂範氏らを講師に迎え、スカウティング誌 No676 で掲載された神奈川連盟の取り組みとウエルカムザワールド（WTW）の説明および各部門の国際活動について国際部会が開発したプログラムが紹介されました。

その後、国際プログラムについて、部門毎にグループセッションを行いました。

具体的なプログラム展開等を部門毎に検討し、



発表を行いました。

県連国際部会では国際活動や海外派遣の経験から、指導者がこの分野が苦手でも直ぐに隊活動で使える資料、ツール、プログラムをセミナーでご紹介して提供されています。

尚、今回の詳しい資料は、地区HPに掲載させて頂きました。

耳鼻咽喉科 気管食道科

**齊藤 医院**

〒257-0043 神奈川県秦野市栄町 5-4

TEL 0463-81-0538

FAX 0463-83-7477

<http://homepage3.nifty.com/kanE>

## ◆ 第22回 世界スカウトジャンボリー

平成23年7月27日（水）～8月7日（日）  
の12日間、スウェーデン スコーネ県クリスチ  
ャンスタード市郊外 リンカビィ地区で、第22  
回世界ジャンボリーが開催されます。

湘北地区からは、愛川第1団ボーイスカウト隊  
の菊地原一郎君（愛川町立中原中学校3年生／平  
成23年度）が参加します。

- 大会名：** 第22回世界スカウトジャンボリー (22nd World Scout Jamboree)  
**大会期間：** 2011年（平成23年）7月27日（水）～8月7日（日）12日間  
7月25日（月） 国際サービスチーム員（IST）到着日  
7月26日（火） ISTトレーニング  
7月27日（水） 参加者到着  
7月28日（木） 開会式（7月29日から8月5日はプログラム）  
8月4日（木） 文化フェスティバルデイ・夜はアリーナ・イベント  
8月6日（土） 閉会式  
8月7日（日） 参加者退場  
8月8日（月） IST退場

- 場 所：** スウェーデン スコーネ県クリスチャンスタード市郊外 リンカビィ地区  
最寄り国際空港はデンマークのコペンハーゲン（カストラップ）で、空港から最寄  
り駅となるクリスチャンスタードまで、高速バスあるいは電車で1時間30分、クリ  
スチャンスタードから会場まで自動車で約20分である。（下の地図参照）



**テ ー マ：** シンプル スカウティング (Simply Scouting)

大会コンセプトは、「出会い」「自然」「連帯感」

**参 加 者：** 世界スカウト機構（WOSM）正加盟の161の国と地域 他から 合計 30,000人  
参加者は、大会開催時に14歳から17歳のスカウト、つまり1993年7月25日か  
ら1997年7月27日の間に生まれたスカウトが対象となる。これを超える年齢の者  
は、国際サービスチーム員（IST）、派遣団本部員（CST）として参加できる。

**派 遣 団：** 各国からは、参加隊、国際サービスチーム員、派遣団本部員で編成される1つの派遣団  
で参加する。ガールスカウト・ガールガイドも、その国の派遣団の一員として参加できる。

参加者は、9人のスカウトに1人の引率指導者で班（Patrol）を編成し、これが4班でスカウト36人・引率指導者4人からなる隊（Unit）が構成される。

#### ジャンボリーバッジ（22WSJの公式ロゴ）：

世界スカウト記章とその上部、左部にアイデアを書いた10個の雲型（泡型）デザインから構成されている。これはイベントの背景にある主要なコンセプトを表象したもので、スカウティング・自然・出会いの場・野外活動・スウェーデン・精神性・平和および祭典の要素が含まれている。

**大会参加費：** 大会参加費は、各国の国民総所得（GNI）により4つのカテゴリー別に定められ、日本はカテゴリーDで1人あたり6,500スウェーデンクローナ（約97,500円）となる。各国派遣団のテントは参加費に含まれない。

#### ジャンボリー・プログラム：

##### サブキャンプライフ（SC: Subcamp Life）

SCは、ジャンボリーにおける家で、この場所で日々のキャンプ生活における大半の営み（睡眠・料理・掃除など）が行われ、周囲には、小さなカフェやキャンプファイヤーサークル、スケジュール外のアクティビティなど「憩いの場」も設けられる。

##### モジュールアクティビティ（Module Activities）

世界における若者のニーズに関連したスカウト知識とツールを提供することを目的にしており、文化の共有・環境・持続可能な発展・社会参画・地球開発問題・自分自身と他者の尊敬・健康・コミュニティ開発・平和その他様々な項目に重点を置いたプログラムが提供される。

##### 共通エリア（Common Areas）

SCとアクティビティエリア以外の全てが共通エリアになり、ジャンボリーの全ての人々により共有される。

##### 全体行事（Arena Events）

開会式・ジャンボリーの中盤に行われるメイン・イベント、そして閉会式の3つの大きなアリーナ・イベントが行われ、スカウトたちが相互作用的役割を果たすイベントとなる。

##### キャンプ・イン・キャンプ（Camp in Camp）

数日間、100人から200人のスカウトが主会場から離れて小さなキャンプ場で生活をして、自然とスウェーデン式の小規模キャンプを体験する機会があり、少人数の新しい友人と知り合う機会が提供される。

##### オペレーション・ワンワールド：

世界スカウトジャンボリー（WSJ）では、ジャンボリーへの参加が経済的な困難を抱えるスカウトたちを支援するため、できるだけ多くの国のスカウトに参加してもらえるよう「オペレーション・ワンワールド」と呼ばれる連帯資金プロジェクトが設けられている。これまでのWSJ日本派遣団は、大会参加費に加えて支援を行っている。

22WSJウェブサイト：<http://www.worldscoutjamboree.se> に最新の情報が提供されている。

## 22WSJ日本派遣団

派遣団長： 中野まり 日本連盟理事・23WSJマネジメントチーム チェアマン

派遣員： 合計985人（予定）

（内訳） 参加隊 880人（22隊 スカウト792、指導者88人）

IST 72人、本部員 30人、その他 3人（23WSJ関係者のIST登録等）

（以上、日本派遣団HPの資料より抜粋）

日本派遣団の22こ隊中、神奈川県連盟からの派遣隊は第7隊（安藤正紀隊長／横浜第30団ビーバー隊隊長／横浜中央地区コミッショナー）40名（リーダー4名、ベンチャー隊スカウト11名、ボーイ隊スカウト25名）となります。

## 訓練日程（平成23年2月現在）

第1回事前訓練	02月19日（日）	二俣川スカウト会館
第2回事前訓練	03月12日（土）～03月13日（日）	相模原第9団野営場（相模原）
第3回事前訓練	03月19日（土）～03月21日（日）	本牧山頂公園（横浜）
第4回事前訓練	04月29日（金）～05月01日（日）	平塚市びわ青少年の家（平塚）
第5回事前訓練	06月04日（土）	相模原第9団野営場（相模原）
第6回事前訓練	07月02日（土）	二俣川スカウト会館
出発前訓練	07月23日（土）～07月25日（月）	国立オリンピック記念青少年センター

\* 東日本大震災の影響で、第2回事前訓練は03月19日（土）に、第3回事前訓練は03月21日（月）と04月03日（日）に変更になりました。

第7隊ブログ：<http://unit7japan.blogspot.com/>

訓練の様子が掲載されています。

第22回世界スカウトジャンボリー 日本派遣団情報

（ボーイスカウト日本連盟）

<http://www.scout.or.jp/newtopics/22wsj.html>



◆ 平成22年度野営法研究・災害支援社会貢献



平成22年12月4日(土)～5日(日)に、愛川町坂本青少年広場にて野外行事委員会と災害支援委員会共催の「平成22年度野営法研究・災害支援社会貢献」が行われました。

当日は厚木市の吾妻団地自治会・飯山自治会の役員の方々と愛川第1団ボーイ隊が参加し、災害時のテント設営・野外工作・野外料理等について様々な角度から研究・実践を行いました。



= 厨房用部品組立 =

**ミカワ工業**

愛川町三増508

Tel 046-281-0524 Fax 046-281-4891

時計・宝石・めがね・写真  
写真の出張撮影・デジカメプリント出来ます

**森時計店**

愛川町半原4427 Tel 046-281-0365

## ◆ スーパーカブ 誕生

厚木第8団でスーパーカブが誕生しましたのでご紹介します。



鈴木七星スカウト 中野明日香スカウト

### ～鈴木七星～

私は、チャレンジ章をやって一番楽しかったことはサイクリングです。

### — 編集後記 —

3月11日に東北地方で発生した地震は、「30年以内に99%の発生確率で起こる」と言われていたそうです。

神奈川県では、大正12（1923）年に相模トラフを震源とした関東大震災が発生しましたが、それ以降、大きな地震は発生しておりませ

サイクリングを実行したときに花見をしたり、ヤギに会ったりしてとても楽しかったです。

ボーイ隊に行ってもチャレンジ章でやったことをいかしてがんばりたいです。

### ～中野明日香～

3年間少しずつためていって最後にスーパーカブになれてよかったです。

また、チャレンジしたことがない事ばかりで楽しくできました。

スーパーカブおめでとう。いろいろなチャレンジをして得た経験は二人にとって、一生の宝になるでしょう。

ボーイ隊に行ってもチャレンジ精神を忘れず、いろいろなことに挑戦してください。

厚木第8団 カブスカウト隊  
隊長 笹岡 秀行

<http://www.bs-syohoku.org/>

ん。「そなえよつねに」の精神でその日に備えましょう。

今回の義援金募金活動では、ベンチャー・ローバースカウトが積極的に動いて実施された様で、各団・隊の迅速な対応に感謝です。

今回の募金活動を見ていた子供達が、一人でも

多くボーイスカウトの仲間になってくれると良いですね。

又、今年1月に40周年記念誌（DVD）を配布させて頂きました。

各団の資料中、誤字・脱字等ございましたら、地区広報・IT委員会までご連絡下さい。

**SPORTS  
AUTHORITY®  
秦野店**

\*\*\*\*\*アメリカ最大級のフルラインナップスポーツ用品専門店\*\*\*\*\*

■アウトドア用品も充実!!ご家族で来店下さい!!

■ボーイスカウト商品ご注文承ります!!

スポーツオーソリティ 秦野店  
秦野市入船町12-1 ジョイフルタウン内  
0463-85-3880 年中無休  
営業時間10:00~22:00 (日曜・イオンお客さま感謝デー9時OPEN)